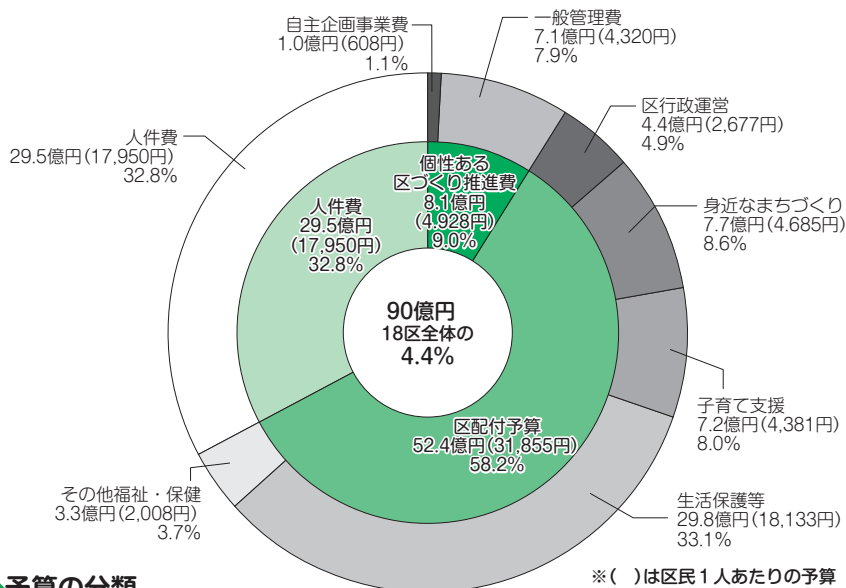


磯子区の予算（平成27年度一般会計予算）

平成27年度に磯子区が執行する予算の規模(区の人件費を含む)は、下の円グラフのとおり、約90億円で、18区の予算全体のおよそ4.4%を占めています。

これは、磯子区民16万4,337人(平成27年4月1日現在)の一人あたりに換算すると、約5万4,765円を支出していることになります。



◆予算の分類

区の予算は次のとおり大きく3つに分けることができます。

■「個性ある区づくり推進費」……約8億900万円

磯子区予算のうち9.0%を占めています。この中には、「自主企画事業費」と「一般管理費」があり、区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算です。

■「区配付予算」……約52億3,900万円

磯子区予算のうち58.2%を占めています。局から予算配付を受け、区が執行する予算です。

■「人件費」……約29億5,000万円

磯子区予算のうち32.8%を占めています。磯子区の職員及び再任用職員の人件費で、退職手当等は除いた試算額です。

<横浜市の財政情報>

「ハマの台所事情」は、予算や財政状況をわかりやすく説明した広報冊子です。磯子区役所広報相談係、横浜市民情報センターなどで配布しています。

知ってほしい
横浜市の財政情報

ハマの台所事情

www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/org/zaisei/

磯子区の歴史年表

()内の数は平成24年2月1日現在のものです。

元号	年月日	出来事
昭和2年	10月1日	区制施行により磯子区が誕生。同時に、鶴見区、神奈川区、中区、保土ヶ谷区が誕生
	12月	西根岸町、滝頭町、丸山町、岡村町、磯子町、森町、中原町、杉田町、上中里町、氷取沢町、栗木町、田中町、峰町、矢部野町の14町で発足 磯子町に区役所・磯子警察署が完成
昭和5年	4月1日	湘南電気鉄道(現京浜急行電鉄)の黄金町～浦賀間、金沢八景～逗子間が開通。 森駅(現屏風浦駅)が開業
昭和6年	1月30日	滝頭町(現磯子一丁目)にじんかい処理所が完成
昭和16年	2月1日	軍が杉田町地先5万坪を埋め立てる。また、中根岸町を埋め立て、飛行場を開場
昭和20年	4月15日	滝頭町、原町、中根岸町の一部521戸が空襲で焼失
	5月29日	西根岸上町、西根岸馬場町、滝頭町、丸山町の一部171戸が空襲で焼失
昭和21年	10月7日	区選挙管理委員会を設置
昭和22年	4月1日	町内会の行政事務が区に引き継がれる
	4月1日	学校教育法が施行され、新学制が始まる。磯子、杉田、根岸、滝頭、浜の5つの国民学校が小学校となる(現在16校)
	5月5日	根岸中学校、浜中学校が開校(現在8校)
昭和23年	3月7日	警察制度の改革により、横浜市磯子警察署となる(昭30.7.1神奈川県磯子警察署となる)
	5月15日	磯子区から金沢区が分離・独立
昭和25年	5月25日	岡村公園が開園
昭和26年	4月1日	区社会福祉協議会結成
昭和30年	1月	磯子区役所庁舎の大改築が完了
	4月1日	市電の八幡橋～間門間が開通(昭47.3.31市電全廃)
昭和31年	8月3日	杉田貝塚の発掘を開始
昭和32年	11月16日	区制施行30周年記念並びに磯子消防署・磯子公会堂新築落成の祝典を挙行
昭和34年	5月23日	根岸線の建設工事に着工
昭和36年	7月22日	三殿台埋蔵文化財調査委員会が発掘調査を開始(昭41.4.2国の史跡に指定)
昭和37年	4月1日	県立磯子工業高等学校が開校(現在5校)
昭和38年	5月25日	汐見台団地の入居を開始
昭和39年	5月3日	埋立地内の産業道路の全線が開通
昭和40年	7月1日	横浜プールセンター(マンモスプール)を原町に開設
昭和41年	7月19日	南部下水処理場が完成(平17.4.1「南部水再生センター」に名称変更)
昭和42年	6月10日	磯子区総合庁舎の落成式を挙行(磯子三丁目)

元号 年 月 日	出 来 事
昭和43年 4月 1日	衛生研究所が滝頭に完成
昭和44年 5月13日	円海山周辺を近郊緑地特別保存地区に指定
昭和45年 3月17日 6月 1日	根岸線の磯子～洋光台間の営業を開始 洋光台団地の入居を開始
昭和48年 8月25日	市電保存館が開館
昭和49年10月 1日 10月 5日	南部児童相談所を洋光台に開設 磯子センター(磯子地区センター、喜楽荘、磯子図書館)が開館(平11.11図書館は磯子区総合庁舎に移転)
昭和50年 5月 9日	第1回磯子区民会議を開催
昭和51年 6月24日	県道横浜逗子線(笹下釜利谷道路)が開通
昭和52年10月 1日	磯子区制50周年記念祝典を挙行
昭和56年 2月26日	横浜市南部地域シルバー人材センターが開所(平2. 4「シルバー人材センター磯子事務所」に名称変更)
昭和58年 5月 1日 10月29日	いそご海づり場が根岸湾の埋立地である新磯子町の最先端に完成(平14.10.1「磯子海づり施設」に名称変更) 区のシンボルマークを制定
昭和59年 1月18日 5月 4日	環境事業局磯子輸送事務所が開所(平17. 4「資源循環局磯子輸送事務所」に名称変更) 横浜こども科学館が開館(平20. 4. 1「はまぎん こども宇宙科学館」の愛称へ)
昭和60年 8月 1日	市南部地域療育センターが開所
昭和61年 3月	都市計画道路環状2号線(笹下地区)が完成
昭和62年 2月15日 10月 1日 10月 6日	磯子スポーツセンターが開館 区制施行60周年を記念して区の木「梅」、区の花「コスモス」を制定 久良岐能舞台が開館
平成元年 7月 5日	金沢シーサイドラインが開通
平成 5年 9月 4日	洋光台駅前公園こどもログハウスが開館
平成 6年 4月 1日 4月19日 11月 8日	根岸在宅支援サービスセンターが開所(平7. 1「根岸地域ケアプラザ」に名称変更) 根岸地区センターが開館(現在4か所) 磯子区生涯学習支援センターが開所(平21. 3.25から「いそご区民活動支援センター」)
平成 8年 8月 1日	新杉田駅前に行政サービスコーナー、地域ケアプラザ、通所授産施設「ぼこ・あぼこ」の複合施設を開設
平成 9年 9月 2日 10月25日	洋光台地域ケアプラザが開所 区制70周年記念式典を挙行。区の木・区の花のデザインマーク、区のイメージソング「みんなの！SOGO」を制定
平成11年 4月14日 7月14日	環状3号線(南側区間)が開通 国道357号線(新杉田町～新磯子町)が開通

元号 年 月 日

出 来 事

平成11年 8月 1日 10月18日 11月15日	脳血管医療センターが万治病院跡地に開院、併せて老人保健施設が開所 磯子土木事務所が磯子三丁目に移転 磯子区総合庁舎(区役所、公会堂、図書館)が改築され、業務を開始
平成12年 4月 1日 8月 1日	磯子第二ポンプ場の供用を開始 磯子地域ケアセンターが開所(平15. 4. 1から「磯子地域ケアプラザ」)
平成13年 2月15日 10月22日	磯子区福祉保健活動拠点が開所(平21.12.13「こすもす広場」に愛称決定) 高速湾岸線の杉田～三溪園間が開通
平成14年 1月 1日 9月 1日	磯子福祉保健センターが開所 横浜市総合防災訓練を実施(石川島播磨重工業内グラウンド)
平成15年 2月 1日	根岸なつかし公園が開園
平成16年 3月 1日 5月15日	滝頭地域ケアプラザが開所 磯子区青少年図書館を転換し滝頭コミュニティハウスが開館(現在7か所)
平成17年 1月 4日 1月16日 2月 5日 3月28日	いそご地域活動ホーム「いぶき」が開所 JR 洋光台駅近くに「洋光台防犯活動本部」が開所(防犯活動拠点は現在10か所) 磯子区民文化センター「杉田劇場」が開館 環状2号線屏風ヶ浦バイパスが開通
平成18年11月 1日	屏風ヶ浦地域ケアプラザ、生活支援センターが開所
平成19年 5月14日 9月29・30日	磯子・海の見える公園が開園 区制80周年記念事業メインイベントを挙行
平成20年11月 1日	よこはま南部ユースプラザが開所
平成21年 3月25日	いそご区民活動支援センターが開所
平成22年 1月19日	磯子区地域子育て支援拠点「いそピヨ」グラウンドオープン(体験利用は平成21年11月27日より開始)
平成23年 4月 1日 9月 1日 10月 3日	上笹下地域ケアプラザ開所(現在7か所) 区の Mascot キャラクター「いそっぴ」を制定 たきがしら会館の市民利用開始 水道局磯子・金沢地域サービスセンターが磯子三丁目に移転
平成25年 5月15日 7月	氷取沢小学校跡地公園が開園 横浜市電保存館 開館40周年リニューアルオープン
平成26年 3月31日	国道357号線(中区千鳥町～磯子区新磯子町)が開通
平成27年 7月 5日	シーサイドライン開業25周年

イベント情報については、
区HPをチェック
してみてね!!



※140周年は式典日より記載

町別の面積・世帯数・人口のデータ

町名	面積 (ヘクタール)	世帯数	人口			人口密度 (1km ² 当たり)	高齢者 人口 (65歳以上)	高齢者 人口 (75歳以上)	高齢化率
			男(人)	女(人)	総数(人)				
東町	15.9	1,147	1,079	1,226	2,305	14,496.9	574	218	24.9
西町	14.8	1,312	1,200	1,369	2,569	17,358.1	628	322	24.4
鳳町	57.5	0	0	0	0	0	0	0	0
原町	15.4	708	677	656	1,333	8,655.8	284	124	21.3
下町	9.4	625	560	578	1,138	12,106.4	318	169	27.9
坂下町	9.4	566	600	581	1,181	12,563.8	275	121	23.3
馬場町	11.6	645	629	620	1,249	10,767.2	381	184	30.5
上町	18.6	641	637	687	1,324	7,118.3	332	155	25.1
丸山一丁目	22.4	1,979	2,173	2,161	4,334	19,348.2	884	369	20.4
丸山二丁目	10.9	810	817	785	1,602	14,697.2	443	207	27.7
滝頭一丁目	18.7	1,137	1,266	1,222	2,488	13,304.8	565	254	22.7
滝頭二丁目	9.1	730	707	749	1,456	16,000.0	474	286	32.6
滝頭三丁目	11.2	671	606	667	1,273	11,366.1	388	193	30.5
中浜町	9.6	677	666	633	1,299	13,531.3	384	182	29.6
岡村一丁目	18.5	1,039	1,106	1,126	2,232	12,064.9	638	307	28.6
岡村二丁目	17.9	451	504	524	1,028	5,743.0	284	146	27.6
岡村三丁目	15.3	1,230	1,390	1,387	2,777	18,150.3	693	336	25.0
岡村四丁目	27.0	1,249	1,366	1,419	2,785	10,314.8	735	353	26.4
岡村五丁目	12.3	894	881	938	1,819	14,788.6	567	283	31.2
岡村六丁目	11.7	534	617	615	1,232	10,529.9	313	131	25.4
岡村七丁目	17.0	850	971	1,022	1,993	11,723.5	593	266	29.8
岡村八丁目	22.2	943	1,082	1,199	2,281	10,274.8	528	245	23.1
広地町	6.5	551	540	587	1,127	17,338.5	359	190	31.9
久木町	14.5	1,184	1,218	1,187	2,405	16,586.2	614	293	25.5
磯子一丁目	15.4	X	X	X	X	X	X	X	X
磯子二丁目	25.9	2,298	2,272	2,224	4,496	17,359.1	972	428	21.6
磯子三丁目	25.5	2,433	2,228	2,324	4,552	17,851.0	1,082	474	23.8
磯子四丁目	8.9	415	403	428	831	9,337.1	229	97	27.6
磯子五丁目	13.2	571	674	713	1,387	10,507.6	411	133	29.6
磯子六丁目	18.1	985	1,194	1,228	2,422	13,381.2	598	276	24.7
磯子七丁目	15.2	716	833	887	1,720	11,315.8	377	158	21.9
磯子八丁目	8.0	527	594	623	1,217	15,212.5	299	144	24.6
新磯子町	135.9	X	X	X	X	X	X	X	X
汐見台1丁目	70.4	1,045	1,229	1,153	2,382	10,623.6	413	183	17.3
汐見台2丁目		1,664	2,099	1,822	3,921		430	207	11.0
汐見台3丁目		1,111	1,297	1,253	2,550		532	241	20.9
森一丁目	14.5	2,995	2,572	3,076	5,648	38,951.7	1,941	934	34.4
森二丁目	21.6	1,040	1,028	1,028	2,056	9,518.5	436	179	21.2

町名	面積 (ハクター)	世帯数	人口			人口密度 (1㎢当たり)	高齢者 人口 (65歳以上)	高齢者 人口 (75歳以上)	高齢化率
			男(人)	女(人)	総数(人)				
森三丁目	17.7	1,443	1,291	1,337	2,628	14,847.5	777	349	29.6
森四丁目	16.3	938	1,132	1,130	2,262	13,877.3	361	164	16.0
森五丁目	26.8	847	851	912	1,763	6,578.4	453	212	25.7
森六丁目	23.9	1,233	1,340	1,405	2,745	11,485.4	674	358	24.6
森が丘一丁目	12.1	680	736	759	1,495	12,355.4	442	243	29.6
森が丘二丁目	15.3	812	862	950	1,812	11,843.1	527	290	29.1
新森町	21.7	0	0	0	0	0	0	0	0
中原一丁目	9.8	1,171	949	935	1,884	19,224.5	543	245	28.8
中原二丁目	13.3	1,005	913	900	1,813	13,631.6	483	225	26.6
中原三丁目	14.5	993	1,146	1,131	2,277	15,703.4	497	229	21.8
中原四丁目	16.2	1,108	1,151	1,158	2,309	14,253.1	553	269	23.9
新中原町	43.7	0	0	0	0	0	0	0	0
杉田一丁目	11.7	881	826	909	1,735	14,829.1	471	214	27.1
杉田二丁目	12.6	1,115	1,189	1,276	2,465	19,563.5	672	302	27.3
杉田三丁目	31.5	1,687	1,771	1,745	3,516	11,161.9	898	397	25.5
杉田四丁目	12.7	1,267	1,215	1,102	2,317	18,244.1	513	225	22.1
杉田五丁目	44.0	1,387	1,463	1,415	2,878	6,540.9	678	336	23.6
杉田六丁目	17.9	1,056	1,275	1,206	2,481	13,860.3	555	240	22.4
杉田七丁目	14.5	868	942	982	1,924	13,269.0	737	309	38.3
杉田八丁目	21.8	1,131	1,269	1,365	2,634	12,082.6	869	525	33.0
杉田九丁目	13.6	592	806	813	1,619	11,904.4	296	153	18.3
新杉田町	102.0	231	176	177	353	346.1	89	42	42.0
栗木一丁目	15.9	897	1,009	1,009	2,018	12,691.8	575	288	28.5
栗木二丁目	19.3	884	1,035	1,055	2,090	10,829.0	469	175	22.4
栗木三丁目	16.9	851	1,044	1,054	2,098	12,414.2	491	230	23.4
田中一丁目	14.5	723	863	887	1,750	12,069.0	361	175	20.6
田中二丁目	16.0	936	1,093	1,060	2,153	13,456.3	390	190	18.1
上中里町	95.9	1,869	2,001	2,049	4,050	4,223.1	1,324	525	32.7
氷取沢町	115.3	1,354	1,511	1,590	3,101	2,689.5	1,021	336	32.9
峰町	80.7	184	230	203	433	536.6	130	67	30.0
洋光台一丁目	25.5	1,108	1,259	1,320	2,579	10,113.7	522	310	20.2
洋光台二丁目	31.9	2,173	1,970	2,189	4,159	13,037.6	1,663	811	40.0
洋光台三丁目	33.3	2,208	2,137	2,169	4,306	12,930.9	1,111	575	25.8
洋光台四丁目	34.9	1,853	1,800	1,907	3,707	10,621.8	1,243	737	33.5
洋光台五丁目	40.5	3,022	2,904	3,336	6,240	15,407.4	2,240	1,096	35.9
洋光台六丁目	43.1	1,672	1,893	1,955	3,848	8,928.1	799	402	20.8
磯子台	20.7	1,283	1,450	1,621	3,071	14,835.7	549	284	17.9
杉田坪呑	14.0	665	839	889	1,728	12,342.9	365	121	21.1
合計	1,902.0	78,545	82,085	84,630	166,715	8,765.2	43,348	20,450	26.0

[平成27年3月末現在の住民基本台帳記載人口と外国人登録人口の合計]

統計調査

統計調査の結果は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料として活用されています。また、企業や学校などの教材や研究資料としても幅広く利用されています。

〈主な基幹統計調査〉

「統計法」に基づき国や地方公共団体が作成する統計のうち重要なものについて、総務大臣が指定したものを基幹統計といい、基幹統計を作成するための調査を基幹統計調査といいます。

調査名	所管省庁	周期	次回期日
学校基礎調査	文部科学省	毎年	平成28年5月1日
経済センサス活動調査	総務省、経済産業省	5年	平成28年6月1日
就業構造基本調査	総務省	5年	平成29年10月1日
工業統計調査	経済産業省	毎年(※)	平成29年12月31日
商業統計調査	経済産業省	5年	平成30年6月1日
住宅・土地統計調査	総務省	5年	平成30年10月1日
漁業センサス	農林水産省	5年	平成30年11月1日
農林業センサス	農林水産省	5年	平成31年2月1日
経済センサス基礎調査	総務省	5年	平成31年7月1日
全国消費実態調査	総務省	5年	平成31年9月～11月
国勢調査	総務省	5年	平成32年10月1日

※…経済センサス活動調査を実施する年度は経済センサスに統合。

横浜市ホームページ内の「横浜市統計ポータルサイト」では横浜市の最新の人口・世帯数や、主要な統計情報を提供しています。是非ご活用ください。

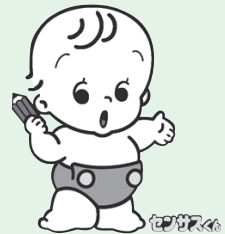
アドレス <http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

モバイル版はこちら <http://m.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

コラム10 国勢調査とは

国勢調査は、「我が国の人口・世帯の実態を明らかにすること」を目的として行われる最も重要な統計調査です。集められた統計は客観的なデータに基づき、国や地方公共団体が公正な施策を立案するための基礎資料として活用されます。

20回目を迎える平成27年度国勢調査では、従来の回答方法に加えてパソコンやスマートフォンから回答を行う「オンライン回答」が出来るようになりました。

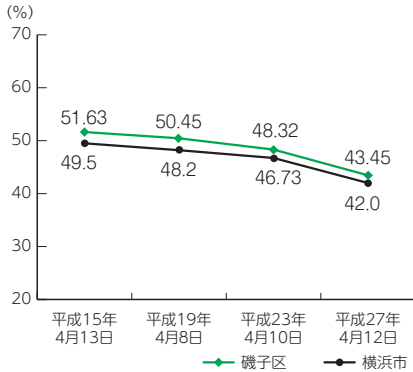


総務省統計局イメージキャラクター
センサスくん

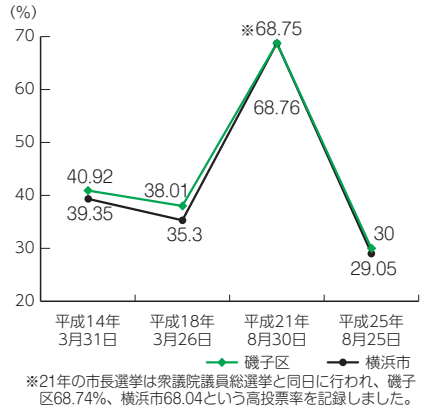
選 挙

◆各選挙の投票率～政治参加のバロメーター「投票率」は国政選挙と地方選挙で大きな差に～各選挙の投票率をみると、投票率は近年共通して低下傾向にあります。また、国政選挙(衆議院議員総選挙・参議院議員通常選挙)と地方選挙(統一地方選挙・市長選挙)では投票率に顕著な差があり、どの選挙も低下傾向にありつつも、国政選挙は50%～60%台で、地方選挙では30%～50%(※21年を除く)で推移しており、地方選挙の投票率の低さが目立ちます。

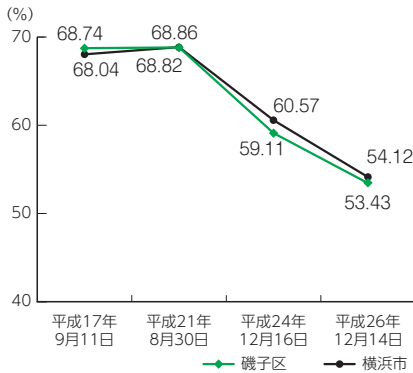
〈統一地方選挙(数値は市議会議員選挙のもの)〉



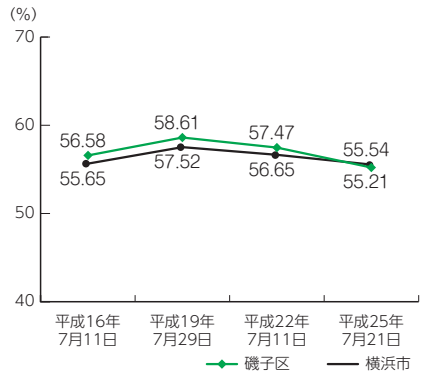
〈市長選挙〉



〈衆議院議員総選挙〉



〈参議院議員通常選挙〉



磯子区は、地域ごとに全36投票所があります。各選挙ごとに定められた選挙日前に投票できる期日前投票所も、区内に2か所(区役所区民ホール・はまぎんこども宇宙科学館)あります。(平成27年統一地方選挙時)

◇衆議院議員総選挙(平成26年12月14日執行)及び統一地方選挙(平成27年4月12日執行)

<区別投票率:選挙区>

磯子区の投票率は、衆議院議員総選挙で53.4%(12位)と市内の平均を下回り、一方統一地方選挙(数値は市議会議員選挙のもの)では43.5%(8位)と市内の平均を上回る結果となりました。

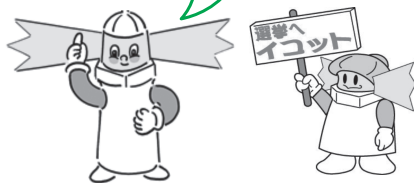
区	投票率(%)			
	衆院選	順位	統一選 (数値は市議のもの)	順位
鶴見区	50.1	18	39.8	15
神奈川区	51.4	16	39.4	16
西区	52.7	14	36.8	18
中区	53.4	12	40.4	12
南区	50.9	17	41.9	10
港南区	56.0	4	44.3	6
保土ヶ谷区	55.2	6	41.8	11
旭区	55.2	7	44.5	5
磯子区	53.4	12	43.5	8
金沢区	57.0	3	45.7	1
港北区	54.1	10	40.0	13
緑区	54.7	8	44.0	7
青葉区	57.8	2	40.0	14
都筑区	53.7	11	38.5	17
戸塚区	54.3	9	42.8	9
栄区	58.5	1	45.2	3
泉区	55.9	5	44.9	4
瀬谷区	52.4	15	45.5	2
横浜市計	54.1		42.0	

<18歳選挙権について>

公職選挙法が改正され、2016年に行われる参議院議員通常選挙からは18歳以上の人が投票できるようになりました。

磯子区では約2,800人が新たな有権者として選挙に参加できます。

家族で政治について話す機会を設けたり、期日前投票を利用して、できるだけ多くの人に投票に来てほしいな。



横浜市選挙管理委員会マスコット
イコットちゃん & イコット Jr.

<年齢別投票率(磯子区)> ~若年層の投票率が低い状況が続く~

衆議院議員総選挙、地方統一選挙とも20代の投票率が低いのが目立ちます。

このような傾向を受け、磯子区選挙管理委員会では、「せんぎょフォーラム」「磯子まつりでの啓発」「映画会・講演会の実施」などにより、若年層の投票率向上を呼びかけています。

